

令和 2 年度 10 月定例教育委員会会議録

1. 日時	令和 2 年 10 月 15 日 (木) (午後 3 時から)
1. 場所	市来庁舎 2 階庁議室
1. 委員会に出席した人	富永伸博委員・徳重涼子委員・福田恵一委員・福山 希委員 有村孝教育長 瀬川総務課長・蔵菌学校教育課長・梅北社会教育課長、福山市民スポーツ課長・荒田給食センター所長・徳永学校教育課長補佐、五反田社会教育課長補佐 書記 吉永総務課長補佐
1. 附議事件	報告第 5 号 令和 2 年度いちき串木野市立冠岳小学校・串木野中学校学校医の変更について【総務課】
有村教育長	只今から 10 月分月定例教育委員会を始めます。 まず、会議録署名委員については、富永委員にお願いします。 委員の先生方には、先に配布してありました 9 月定例教育委員会の会議録について、何かご意見はなかったでしょうか。
各委員	ありません。
有村教育長	ご意見が無いようですので、9 月定例教育委員会の会議録については承認いたします。 それでは、附議事件に入ります。報告第 5 号 令和 2 年度いちき串木野市立冠岳小学校・串木野中学校学校医の変更について を議題とします。説明をお願いします。
瀬川課長	議案集の 1 ページをご覧ください。 報告第 5 号 令和 2 年度いちき串木野市立冠岳小学校・串木野中学校学校医の変更についてであります。 令和 2 年度いちき串木野市立冠岳小学校・串木野中学校学校医の変更について、いちき串木野市教育委員会の行政組織等に関する規則第 24 条第 1 項の規定により臨時に代決し決定したので、同条第 2 項の規定に基づき報告するものであります。 提案理由としては、冠岳小学校、串木野中学校の学校医であった春田壽英先生が 6 月 22 日に死亡したことに伴い、補欠学校医の任命について、医師会等の意見を聞いて、直ちに決定する必要があったことから、臨時に代理で決定し新たに委嘱したので、報告するものであります。

	<p>す。</p> <p>議案集の 3 ページをご覧ください。</p> <p>令和 2 年度いちき串木野市立幼稚園、小・中学校 学校医、学校歯科医、学校薬剤師名簿を掲載してございます。</p> <p>表中の 40 番をご覧ください。</p> <p>冠岳小学校の学校医に新たに福元まゆみ先生、ふくもと整形外科・内科クリニックの先生でございますが、新たに委嘱することにいたしました。</p> <p>議案集の 4 ページをご覧ください。</p> <p>表中の 1 番をご覧ください。</p> <p>串木野中学校の学校医については、あと 2 人の先生を委嘱していることもありまして、医師会との協議の結果、串木野中の学校医は 2 名で対応し、欠員補充は行わないこととしました。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
有村教育長	<p>委員の皆さんからご質問はありませんか。</p> <p>なければ、承認することといたします。</p> <p>本日の附議事件は以上です。</p> <p>次に、その他の(1)各課の行事報告及び行事報告について、説明をお願いします。</p>
(所管課長)	<p>(1) 9 月～11 月教育委員会行事報告及び行事計画について (各課報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○図書館本館蔵書点検 (9 月 17～27 日) ○交通安全啓発活動「旗の波」(9 月 18 日) ○市女性連市長訪問 (7 月豪雨災害義援金贈呈) ○学校給食センター建替え等検討委員会 ○家族で楽しもう!ドライブインシアター (9 月 19～21 日 多目的グラウンド) ○運動会 (羽島小、羽島中、旭幼稚園、旭小、荒川小、冠岳小、川上小) (9 月 20 日) ○ジュニアリーダー秋季研修 (9 月 21～22 日 観音ヶ池市民の森) ○9 月議会最終日 ○燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会県実行委員会総会 (9 月 23 日 ウェルビューかごしま) ○串木野西中学校 3 年生視察研修 (9 月 23 日 学校給食センター) ○市教頭研修会 (9 月 24 日) ○黎明の地ふるさと短歌大会第 2 回実行委員会 (9 月 25 日) ○旭幼稚園閉園に関する保護者個人面談 (9 月 25 日) ○運動会 (照島小) (9 月 27 日) ○第 4 回市いじめ調査委員会 (9 月 28 日) ○後期合同計画学校訪問 (羽島中・荒川中) (9 月 29 日) ○就学時健診 (9 月 30～10 月 1 日 アカホール・市来地域公民館)

	<ul style="list-style-type: none"> ○県民週間学校訪問（冠岳小、生福小、生冠中）（11月5日） ○県民週間学校訪問（照小、串高、串小、串中、串西中）（11月6日） ○市議会臨時会（11月6日） ○青松塾（登山体験活動）（11月7日） ○市スポーツ少年団ソフトボール本部大会（11月8日） ○市教育委員会行政評価会議（11月10日） ○人権教育推進に係る学校訪問（市来小、生福小）（11月10日） ○伊佐市学校給食センター研修視察（11月10日 学校給食センター） ○鹿児島県図書館大会（11月11日 県民交流センター） ○第2回市教育支援委員会（11月11日） ○市小・中養護教諭等研修会（11月12日） ○義務教育課による生徒指導訪問（西中、串中、冠岳小 11月13日） ○土曜授業（11月14日） ○市教頭研修会（11月17日） ○市進路指導主任等研修会（11月18日） ○地区校長会（11月19日 鹿児島県地域振興局） ○第2回市学校保健会理事会・評議会（11月19日） ○第2回いじめ問題対策連絡協議会（11月24日） ○第2回市生活指導研究協議会（11月24日） ○第2回市校外生活指導連絡協議会（11月24日） ○串木野西中学校区小中一貫教育公開研究会（西中 11月25日） ○ダイドードリンコ日本の祭り認定証授与 ○教育長・教育委員辞令交付式（11月26日） ○12月議会開会日 ○日置地区生涯学習推進大会（11月28日 伊集院文化会館）
有村教育長	<p>9月～11月教育委員会行事報告及び行事計画について、委員の皆さんからご質問はありませんか。</p>
富永委員	<p>コロナの関係で、子供たちの発表会など様々な行事が中止されている状況であります。先日の研修会で社会教育課の取られたみたいな形で、進めていくしかないのか、しかたないと思うのか。</p> <p>今後のことも考えれば、工夫できないものかと考えています。</p> <p>最後の年の学童は二度とこないのもので、そこの辺りの考え方は、事情等もよくわかりますが、どのように考えていますか。</p>
蔵菌課長	<p>例えば、音楽発表とか英語の暗唱スピーチとか、これまで検討に検討を重ねてまいりました。</p> <p>発表する際の例えば、暗唱とかスピーチとかこういったものは、やはり大きな声で、はっきりと発音する必要がありますので、まず練習の段階からマスクをした状態では、十分な練習ができません。口の形</p>

- 青松塾入塾式（10月3日 中央公民館）
- 国体・大会2023年開催決定イベント（県主催）（10月3日 白波スタジアム）
- スポーツ推進委員定例会（10月5日）
- ゆめきばいやんせダンス練習会（10月6日 市来小学校）
- 新型コロナウイルス感染症対策本部会議（10月8日）
- 令和2年度障害者差別解消法の周知に係る学校訪問（10月9日 市来中、照島小）
- 市体育協会三役会（10月9日）
- 地区教育委員会教育長研修会（10月9日）
- 土曜授業（10月10日）
- 第34回日置地区スポーツ少年団剣道大会（10月11日）
- 旭幼稚園の閉園に関する保護者説明会（10月12日）
- 第5回市いじめ調査委員会（10月12日）
- 市来漁協「ちりめん」贈呈式（10月13日）
- 市校長研修会（10月13日）
- 市家庭教育学級全体研修会（10月14日 アクアホール）
- 義務教育課学校訪問（10月16日 生福小、市来中）
- 旭幼稚園閉園に関する地域説明会（10月16日 旭交流センター）
- 黎明の地ふるさと短歌大会表彰式（10月17日 アクアホール）
- 第2回鹿児島地区小・中一貫教育及び義務教育学校教頭研修会
（10月20日 鹿児島地域振興局）
- 決算審査特別委員会（10月20～23日）
- ゆめきばいやんせダンス練習会（10月21日 市来小学校）
- 無量寺ころばん体操研修視察（10月21日 学校給食センター）
- 国体市町村連絡会（10月21日 県青少年会館）
- 義務教育課による生徒指導訪問（10月23日 照島小）
- 県教育委員会研究協力校「読書指導」研究公開（10月23日 川上小）
- 後期合同計画学校訪問（10月26日 串木野中）
- 鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会研修会及び講演会
（10月26日 かがしま市民プラザ）
- 市教務主任等研修会（10月27日 市来庁舎第1・2会議室）
- 原子力防災訓練第1回全体会議（10月29日 桜ゆめセンター）
- 鹿児島県B&G地域海洋センター指導員等研修会（10月29日 アクアホール）
- 日置地区フレッシュ研修（研究授業：道徳）（10月30日）
- 鹿児島地域行政懇話会（10月30日）
- 第13回B&G杯パークゴルフ大会（10月31日）
- 運動会（市来小 11月1日）
- 運動会（串木野小 11月2日）
- 県民週間学校訪問（羽島小、羽島中、荒川小、旭小、旭幼）（11月2日）
- 県教育委員会との意見交換会（11月2日 桜ゆめセンター）
- スポーツ推進委員定例会（11月2日）
- 県民週間学校訪問（川上小、市来小、市来幼、市来中）（11月4日）

	<p>をしっかりと開けた形でないといけません。そういった問題もあります。マスクを着用しないととなると飛沫感染がやはり心配であります。</p> <p>最終的には、そういったことで、開催は難しいなという形になりました。</p> <p>練習の成果を何らかの形でとういうことで、校内での発表会といった形など、子供たちの今後に繋がるよう工夫のお願いをしているところでもあります。本当に残念な思いもありますが、このような状況であります。</p>
有村教育長	<p>学校のできる範囲内で、学校単位で3密を回避しながら、マスク着用の基に取り組んで頂いている状況であります。なお、陸上、水泳協会も同様な対応を取っている状況です。</p>
梅北課長	<p>上半期においては、難しい状況でした。</p> <p>下半期は、できるだけ機会を増やそうとの思いもあり、今回、新たにジュニアリーダー秋季研修を9月21日に実施しました。また、11月7日に青松塾で「登山体験活動」を実施する計画で、子どもたちに案内し、希望する子供たちを連れて行こうと考えています。コロナ対策をしつつ、可能な限り工夫して事業を進めてまいりたいと考えています。</p>
富永委員	<p>これまでの社会教育課の対応では、参加人数を少なくしたりして実施している状況を聞いています。</p> <p>例えば、飛沫感染では、演技者と観覧者の関係性では、前には伝わるにしろ、後ろには伝わっていないこともあると思います。</p> <p>今後、コロナがいつまで続くか分かりませんが、そこまで考えていくといろんな考察ができ、検討ができるのではと思います。</p> <p>それでも無理だったら、中止もやむを得ないと思います。</p>
蔵菌課長	<p>今後、教職員の研修等については、オンラインという形で増えていくと思います。</p> <p>児童生徒においても対応ができるようであれば、進めてまいりたいと思います。</p>
有村教育長	<p>日程について、ほかにご質問はありませんか。</p> <p>なければ、その他の(2)市立旭幼稚園の閉園にはいります。</p> <p>説明をお願いします。</p>
瀬川課長	<p>資料の6ページをご覧ください。</p> <p>市立旭幼稚園の閉園についてであります。</p> <p>前回、9月4日の説明会の後に、保護者のアンケート調査、聞き取り</p>

調査を実施するとともに、9月11日、10月2日に学校統廃合検討会議を開催し、再度検討協議を行ったところであります。

その結果に基づき、10月12日に保護者説明会を開催し、報告を致しましたので、その会の内容についての報告をいたします。

1 保護者・地域説明会（9.4）の内容について

◆保護者の主な意見

(1)もっと早く閉園を知っていたら3歳児は入園させなかった。

(2)年少児が卒園するまで、閉園を延長できないか。

・小学校入学前の大切な時期に、親としては環境が変わることが不安だ。

・ここが良くて、園児が少ないのもわかっていて、旭幼稚園を選んでいる。

(3)年少児（3歳児）等の保護者への意見聴取、アンケート調査を行ってほしい。

◆説明会の結果の取りまとめ

(1)閉園の時期について、年少児が卒園するまで延ばせないか、持ち帰って検討する。

(2)年中・年少児の保護者に、意見を聞く機会を設けるため、アンケート調査を行う。

(3)意見を聞いたうえで、閉園の時期等を検討し、再度説明会を開催する。

2 アンケート調査・聞き取り調査の結果について

◆アンケート調査は、年中・年少児保護者6人に対して実施した。

◆聞き取り調査は、要望があった年中児保護者2人、年少児保護者2人、計4人に対し実施した。

《アンケート・聞き取り調査での主な意見》

・閉園は仕方がないが、年少児までは卒園させてほしい。

・転園することに対し、環境が変わり、先生が変わり、親子ともども大変不安を感じる。

・就学前の大切な1年を新しい環境に慣れることから始めるのは大変酷である。

・年少の子供があと1年で卒園だったので、そこが心残りである。

・園児が少ない環境も理解して園に通わせている。保護者は、自らの責任において、少人数でも問題はないと捉えている。

・4人の子供たちと常勤の先生2人を市来幼稚園へ移すか、又は行きたいと思う幼稚園等に優先的に通わせてほしい。

3 方針(案)の検討の結果

◆説明会時やアンケート調査の意見等を踏まえ、市の「学校統廃合

検討会議」を開催し、方針案について、中でも「閉園の時期について」再検討を行った。その結果は次のとおりである。

(1)旭幼稚園は、閉園する。

検討の結果

◆園児数を考えると閉園は仕方がない状況である。

(2)閉園の時期は、保護者への周知期間等を考慮し、「令和4年3月31日」とする。

検討の結果

◆閉園の時期については、当初計画のとおり令和4年3月31日とする。

【理由】

- ・幼稚園は、幼児を預かり、保育すればいいという施設ではない。幼稚園での集団生活を通して、小学校以降の生活や学びの基盤を育成することが求められている。
- ・園児数が少ないと、スポーツ・運動、文化・音楽発表の行事等幼児期に必要とされる集団による教育、遊び、生活など、一人一人の発達に必要な体験が得られにくくなることが想定され、幼稚園本来の役割が達成できない。
- ・小学校に入る前は、子供たちが集団での学び、遊びを通して、協同性、道徳性、規範意識や、集団の中での表現の仕方を学ぶ大切な時期である。この時期は、友達、仲間、グループ、学級などの集団を通して協同性を育むことが重要だと考える。
- ・具体的には、令和4年度は園児が4人になることが見込まれる。この人数では、文部科学省の幼稚園教育要領で求められる幼稚園教育を提供できず、幼稚園の設置者としての責務が果たせない。

(3)閉園の際、旭幼稚園から市来幼稚園へ転園を希望する園児は、優先して市来幼稚園へ転園できるものとする。

検討の結果

〔転園への対応〕

◆令和3年度及び4年度の入園手続きに当たり、転園を希望する園児については、市来幼稚園へは優先して入園できるように対処する。また、私立幼稚園、認定こども園へは誠意をもって入園をお願いするものとする。この場合、他園との調整が必要なため、転園希望者は速やかに旭幼稚園へ申し出るものとする。

〔園児の減少に伴う令和3年度の幼稚園運営〕

◆令和3年度は、保護者への周知期間等を考慮し、原則、園児数に

かかわらず開園することとする。ただし、園児数の大幅な減少が見込まれる場合は、保護者との協議により休園も含め検討することができるものとする。この場合、第一に保護者の意見を尊重し、対応することとする。

〔園児募集の方針〕

◆旭幼稚園では、令和3年度は、年中（4歳）、年少（3歳）児は募集しない。よって、年中、年少児で公立幼稚園を希望される方は、市来幼稚園へ申し込むこととする。

〔教職員の配置〕

◆令和3年度は、園児数によって、幼稚園職員が1人又は2人体制になることに留意する。（状況によっては、職員1人+会計年度任用職員1人の配置も考えられる。）

◆また、園児の転園等に伴い、必要に応じて、職員の市来幼稚園への異動についても優先して対応する。

以上の内容で説明を行い、ご理解を求めたところであります。

説明会の質問としては、園児が市来幼稚園に転園した場合、旭幼稚園の職員は、市来幼稚園に異動はするのか。園児が市来幼稚園に異動した場合、顔なじみの先生と一緒に異動することが保護者も園児も安心であるとの意見を含めた質問がありました。

このことに対し、園児の転園に応じて、職員の異動をおこなっていく旨の回答を行ったところであります。

そのほか、特に方針案のとおり進めていくことに対し、保護者から反対の意見はなく、保護者のいろんな意見はあるとは思いますが、基本的に方針案にご理解頂けたものと捉えているところであります。

なお、旭地区まちづくり協議会に対する説明につきましては、明日10月16日に説明会を行うこととしております。

今後、10月20日の広報紙で、令和3年度の保育園・幼稚園の入所・入園の募集が掲載されますが、その中で、旭幼稚園の閉園、園児の募集の制限等をお知らせしていくこととしております。

以上で報告を終わります。

有村教育長

委員の皆様から、ご質問、ご意見はありませんか。

富永委員

学校統廃合検討会議の位置づけは、どのようになっていますか。私ども教育委員は協議に入っていないのでわかりませんが、資料6ページの（2）の閉園の理由として、4点ほど挙げられていますが、3点は閉園に対する理由だと思います。

最後の点は令和4年度の園児が4人になることが見込まれるとの考

<p>瀬川課長</p>	<p>え方が書かれていますが、令和3年度も園児募集はずべきだと考えています。募集はして、何年は閉園しますと述べて募集だけはしないと最後の年度はどうなるか心配の面があります。</p> <p>(4)の園児募集の方針では、募集の点において年中、年少児は募集しない方針となっていますが、来年度の募集の仕方はどのように決めたのでしょうか。検討会議では、どのような協議だったのでしょうか。</p> <p>これまでの委員会において、令和4年3月31日に旭幼稚園を閉園することを決定して頂きましたが、この点も含めて検討会議で再度検討しましたが、結果としては、当初の方針のとおり進める結果となりました。園児募集については、3歳児、4歳児の保護者との個別意見の中で、途中転園は環境の変化など保護者・園児に負担があるとの意見があったことから、旭幼稚園募集は行わないことに協議がなされたところであります。</p>
<p>富永委員</p>	<p>閉園時期を周知した形で、通常どおり行う方が、保護者の理解も得られ、幼児教育に必要な園児数の確保ができると考えていましたが、旭幼稚園の令和3年度の募集については、学校統廃合検討会議で検討・決定され、教育委員会に報告との形になってはいますが、学校統廃合検討会議の位置づけは、どのようになっていますか。</p>
<p>瀬川課長</p>	<p>施設のあり方検討委員会というのが、市の施設全般を検討する会議でございます。市の施設全般を検討する施設のあり方検討委員会の中から、学校、幼稚園の統廃合を検討する位置付けとして、設けられたのが学校統廃合検討会議でございます。</p> <p>副市長を長として、総務課、財政課、政策課、経営改革課の課長等が委員となりまして、教育委員会からは教育長、総務課長、学校教育課長が出席して検討している会議でございます。</p> <p>教育委員会の意見としてもいろいろこの会議では、述べて検討されているところではありますが、最終的には市の総意として取りまとめることとなるため、この結果となっています。</p>
<p>富永委員</p>	<p>最終的には、年長のみ募集することで、検討された結果なのでこれ以上申しませんが、令和3年度の旭幼稚園の園児数に心配な面があるのではないかと考えております。</p>
<p>瀬川課長</p>	<p>年中・年少児の募集については、1年の入園ということで、これまでの募集状況からみても入園児は、ほぼ見込めない状況があります。</p> <p>また、最終的には、途中転園による環境の変化など保護者・園児に負担を生じさせないことを重視した検討結果となっています。</p>

徳重委員	兄弟で通っている児童はいますか。
有村教育長	現在の園児ではありません。
富永委員	今後も、統廃合に関しては、十分な検討協議を重ねて、再度の詰めを大事に進めていくことが大切だと考えています。
有村教育長	委員の皆様から、ほかにご意見はありませんか。 なければ、事務局が説明した内容で進めてまいりたいと思います。 次にその他の（3）生徒指導事案にはいります。 説明をお願いします。
蔵菌課長	生徒指導事案について ・今後のいじめ対策委員会を開催予定等。
有村教育長	次に、その他の（4）令和2年度地域が育む「かごしまの教育」県民週間学校訪問計画について、説明をお願いします。
徳永課長補佐	資料8ページ及び別紙を基に訪問計画、学校ごとの行事内容を説明。 訪問計画：4日間（市内幼・小・中・串木野高等学校）
有村教育長	次に、その他の（5）次回定例教育委員会の開催日について、説明をお願いします。
瀬川課長	次回定例教育委員会の開催日についてですが、11月19日、木曜日、15時からを計画しております。 それぞれ日程確保をよろしくお願いいたします。
有村教育長	次に、その他の（6）その他ですが、第4回黎明の地ふるさと短歌大会の結果について、社会教育課から説明をお願いします。
梅北課長	別紙資料を基に大賞・入賞作品の紹介、市町村別参加状を説明。 ○大賞：夏草が顔半分を覆ひたる選挙ポスターふるさとに立つ ○参加作品：小学校（1,242件）、中学校（1,679件） 高等学校（713件）、一般（181件） 合計3,815件
有村教育長	委員の皆様から、ご意見、ご質問はありませんか。 ないようですので、以上で10月定例委員会を終わります。 (午後4時20分)

本会議録は正当なることを認め、ここに承認する。

令和 2 年 11 月 18 日

教 育 長 有 村 孝

委 員 富 永 伸 博

